

# 八千代台駅東口の様子



▲昭和44年ころの八千代台駅東口から延びる道路の様子。道路の整備が始まったばかりです



▲昭和44年ころの通勤時間の風景。上り方面は大変混みあっています



▲昭和46年8月に開通した東口と西口をつなぐ地下道開通当日の様子(写真は西口側)

## 駅舎の移り変わり



▲昭和44年ころの駅前。ホームに渡るには、改札を抜け踏切を渡る必要がありました



▲昭和45年ころの駅舎の様子。昭和44年に現在のような橋上駅となりました



▲現在の駅前の様子。ユアエルム八千代台店へは連絡橋で接続されています

## 空から見た街並み



▲昭和46年ころの八千代台駅上空の様子。東口側の整備が進められています



▲昭和49年ころの東口の様子。ユアエルム、十字屋ポポ、西友の店舗が見えます



▲平成29年の八千代台駅上空の様子

## 昭和40年代の様子



▲昭和47年ころ。駅前には現在も営業している銀行が建設されます



▲昭和46年ころ。エボラ通り沿いには西友や十字屋ポポなどのスーパーマーケットや銀行が営業を始めています



▲建設中の旧八千代台保育園の様子。保育園は昭和46年4月に開園しました

## 現在の様子



▲ユアエルム八千代台店は、昭和52年に開店しました



▲エボラ通りの名前の由来となった十字屋ポポは、現在マンションに建て替えられました



▲八千代台保育園は、昨年度に新しく建て替えられました